

厚生労働省委託事業

地域の人材による子育て支援活動強化研修

## 地域子育て支援拠点研修

### 大阪開催

子育て家庭を地域で支えあう仕組みの基盤強化のため、地域子育て支援拠点事業や利用者支援事業に携わる従事者、行政担当者対象の研修です。最新の行政説明、講義、事例報告、パネルディスカッションなどから、実践的に学ぶ機会とします。

日時 2022年11月6日(日)  
10:00~16:00(受付9:30~)

●会場 CIVI北梅田研修センター 5F HALL  
(大阪市北区芝田2-7-18 LUCID SQUARE UMEDA5階)

●定員 100名  
(事前申込・先着順・定員になり次第締切)

●対象 地域子育て支援拠点事業、利用者支援事業の従事者、または従事予定の方  
・行政の事業担当者  
・地域において、子育て支援に従事している方

●参加費 無料



●アクセス JR大阪駅御堂筋北口徒歩5分  
地下鉄御堂筋線梅田駅5番出口徒歩3分  
阪急梅田駅茶屋町口徒歩5分

●主催 NPO法人子育てひろば全国連絡協議会  
●後援 大阪府・大阪市・(社)福全国社会福祉協議会  
●協力 NPO法人ふらっとスペース金剛

お問合せ：NPO法人子育てひろば全国連絡協議会(ひろば全協)  
〒222-0037 横浜市港北区大倉山1-12-18-303  
TEL:045-531-2888/045-546-9970(受付時間：平日9:00~17:00)  
FAX:045-512-4971  
E-mail:seminar@kosodatehiroba.com



## プログラム

9:30~ 受付開始  
10:00~10:10 開会挨拶  
10:10~11:00 プログラム1 行政説明

### 地域の子育て支援に関する施策の現状

地域子育て支援拠点事業・利用者支援事業の概要、および子ども・家庭支援をめぐる最新情報についてご説明いただきます。

説明 厚生労働省子ども家庭局子育て支援課  
コーディネーター 奥山千鶴子  
NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長

11:00~12:00 プログラム2 講義

### 子どもと家庭の現状を踏まえた

#### 地域子育て支援拠点の役割と期待

~コロナ禍における子どもへの影響を踏まえて

スクールソーシャルワーク(SSW)の実践・研究の第一人者である山野則子先生から、子どもや家庭をとりまくさまざまな課題について、地域子育て支援拠点が予防的に果たせる役割と期待について、コロナ禍における子どもと家庭の実態調査も踏まえてお話いただきます。

講師 山野則子さん 大阪公立大学現代システム科学研究科 教授

お昼休み

13:00~15:55 プログラム3 パネルディスカッション  
多様な家族に寄り添うために

~これからの地域子育て支援拠点のあり方を考える

孤立しがちな子育て家庭の現状や、児童福祉法の改正を踏まえ、地域子育て支援拠点に求められる役割は広がりつつあります。地域と共に親子に寄り添う実践報告を伺いながら、多様な地域資源を把握し、必要に応じて繋がる力を高めましょう。

パネリスト

田中加寿子さん NPO法人Msねっと 副理事長  
奈良市地域子育て支援センターそらいろ

森下美穂さん 茨木市立子育て支援総合センター 総合相談員  
(利用者支援担当)

廣崎祥子さん NPO法人ふらっとスペース金剛 代表理事

コメンテーター  
山野則子さん 大阪公立大学現代システム科学研究科 教授

コーディネーター  
坂本純子さん NPO法人新座子育てネットワーク 代表理事

15:55~16:00 終了挨拶

#### \*感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対策として随時、換気に努めます。入口に消毒液を設置しますので手指消毒の徹底、会場では間隔を空けて着席頂きます。マスク着用と手洗いの徹底、咳エチケットにご協力ください。

#### \*主催者の判断で中止もしくは開催方法を変更する場合

災害、天候等や、新型コロナウイルスの感染拡大状況、会場、講師の都合により、主催者の判断で中止、またはオンライン開催に変更する場合があります。詳しくは、ひろば全協のホームページに掲載すると共に、申込時にご登録いただいたメールアドレスにご連絡を差し上げます。

申込方法:ひろば全協ホームページから



<https://kosodatehiroba.com/176osaka.html>